

委員会の焦点

総務生活委員会

平成29年度歳入予算から見えるもの

3月定例会は予算議会とも言われ、各常任委員会では担当分野の歳出予算が審査されます。総務生活委員会では、歳出のほかに歳入全般についても審査が行われます。

そこで歳入の内容を見ると、個人市民税は対前年度2.2%、7千万円余の増で、順調に収入が増加していると思われます。一方で国に収まった消費税の一部が、各市町村に配分される地方消費税交付金は4%、6千万円余の減となっており、給与は増えても国民消費は伸びていないという現状が伺い知れます。

また、地方交付税も3.8%、2億円減の厳しい歳入見込みですが、ふるさと寄付金は28年度実績を踏まえ、7千万円余の増を見込んでいます。話題となっ

ている返礼品に
ついては、寄
付額の3割程
度であり、妥
当のこと。



人気の高い返礼品（塩尻産ワイン）

福祉教育委員会

嘱託保育士の報酬決定！
小学校の通学区等検討開始

嘱託保育士の報酬引き上げの予算案の審議を行い、可決すべきものと決しました。採用から7年間、経験の有無によらず一律18万3千300円に引き上げ据え置いて、8年目から昇給するというものです。他市との比較や、勤務年数について質問があり、産休の延長などの方策がとられているとの説明がありました。

通学区区域審議会条例の一部を改正する案を審議し、可決すべきものと決しました。委員に学校関係者を加えること、会議を原則公開とするという内容です。審議会開催は、塩尻駅北地区の開発などにもなって児童数の急増が予測され、桔梗小・広陵中の教室数が不足することによるものです。長年の懸案であった通学区に関する議論が、これを機に始まることになります。



桔梗小学校

産業建設委員会

塩尻駅北地区画整備始まる

塩尻駅北地区整備計画の条例に関して、サービス系の施設と一体的に整備したいと考えているが、人口フリュームにより住居系で市街化区域に編入された地区であるので、現行の規制の中で可能な施設の検討をしていきたいとの説明を受けました。

また、平成29年度から奈良井宿に人型ロボット・ペッパーを配置することと、このペッパーは、訪れる外国人旅行者からデータを収集し、塩尻市の独自パンフレットを印刷、配付する機能をもつとの説明がありました。関連して、平成27年度1年間の奈良井宿の外国人観光客数は、10年前の約3.8倍になっているとの報告を受けました。

JR平沢駅前の公園整備では、景観や公園整備にあたっての地域住民の合意形成などについて状況の報告を受けました。



市街化区域に編入された
塩尻駅北地区

新体育館に関する特別委員会

新体育館に向け一歩前進

特別委員会を2回開催し、新年度予算に計上された新体育館建設事業費3億5千511万3千円について説明を受けました。CM（コンストラクション・マネジメント）業務委託に関し、何年度までの予定かとの質問に、平成32年度の完成までと考えているとの答弁があり、基本設計委託料の積算根拠は何かとの質問に、国交省の設計基準で積み上げたものとの答弁がありました。基本設計選定者等委員報酬に関し、選定委員は何をするのか、委員にはどのような人をお願いするのかとの質問に、基本設計者の提案や熱意等の評価をいただくもので、大学教授・建築分野における識見のある方をお願いしたいとの答弁があり、これを了承しました。



特別委員会の様子